

2019年9月12日
東日本旅客鉄道株式会社
大宮支社

埼玉大学と連携した 課題解決型インターンシップを今年度も開催します

当社は「グループ経営ビジョン変革2027」において地域連携の強化を掲げております。

JR東日本大宮支社では、埼玉県を中心とした沿線の地域の持続的発展を目指し、国立大学法人埼玉大学と包括的な連携と協力に関する協定を締結しています。

その取り組みの一つとして、「課題解決型インターンシップ」を2016年度から実施しており、今年度は「鉄道輸送障害時の情報提供」および「駅や車内でのマナー」をテーマに取り組みます。

今後も埼玉大学と連携・協力することにより、さまざまな取り組みについて円滑な推進を図るとともに、地域の持続的発展と人材育成に貢献していきます。

課題解決型インターンシップの実施について

埼玉大学基盤教育研究センター（石坂督規教授）をパートナーとし、鉄道をご利用いただく上での現状や課題を共有後、課題解決に向けたグループディスカッション、フィールドワーク等を9月から全15回実施し、提案をまとめます。最終回は学生による提案発表会を開催します。

（1）概要

【日 時】2019年9月26日（木）から毎週木曜日を基本とします。

講義初日 2019年9月26日（木）14：40～16：10

【場 所】埼玉大学全学講義棟1-203教室

【参加者数】30名程度（予定）

（2）テーマ

お客さまによりわかりやすく快適に鉄道をご利用いただく上での課題である「鉄道輸送障害時の情報提供」および「駅や車内でのマナー」について、課題解決策の提案・実行を行います。他の鉄道事業者等との比較などを踏まえ、当社にある既存の設備を有効活用して実行します。

（3）提案発表会

2020年2月17日（月）JR大宮支社101会議室で開催予定です。

詳細については、別途ご案内いたします。

〔昨年度の様子〕



グループワークの様子



提案発表会の様子